

小平市 教育委員会だより

第 109 号



編集・発行 小平市教育委員会教育庶務課

〒187-8701 東京都小平市小川町 2-1333 小平市役所 5 階
電話 042 (346) 9568
小平市教育委員会ホームページ <http://www.kodaira.ed.jp>

平成 23(2011)年
6 月 3 日発行
(年 6 回発行)

平成23年度 教育関連の主な事業

◆小平市教育振興基本計画の策定

300 万円

小平市の教育の今後の方向性と施策を示す計画を平成 24 年度末に策定するため、平成 23 年度は実態調査を実施します。

◆学校図書館の充実

3,403 万 4 千円

小学校における学校図書を整備を進めるとともに、小中学校に図書館協力員を配置します。また、学校図書館相談員が学校を巡回し、相談を受けるなどの支援をします。

◆小学校 LAN 配線整備工事の実施

9,993 万 9 千円

情報教育の推進のための基盤整備として、小学校の教室に無線 LAN を整備します。

◆ティーチング・アシスタントの拡充

4,811 万円

小学校にティーチング・アシスタントを配置し、教科指導の補助や、配慮の必要な児童・生徒の対応を行うことで、学力の向上や小 1 プロブレム等の対応を図ります。

平成 21 年度：小学校全校への配置完了
平成 22 年度：国の緊急雇用創出事業を活用して第一学年に拡充配置
平成 23 年度：第二学年に拡充配置

◆放課後子ども教室の拡充

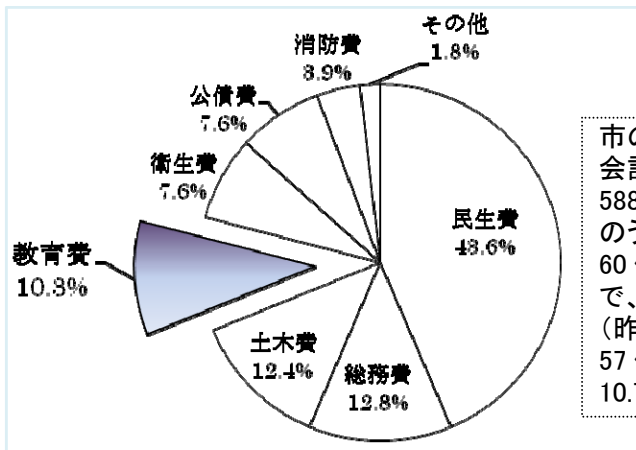
2,653 万 9 千円

平成 23 年度は、平成 22 年度実施の 13 校に、五小、十一小の 2 校を加えて、15 校で実施します。

【その他の主な事業】

- 小学校大規模改造工事の実施 2 億 1,488 万 8 千円
- 小中学校冷房設備の整備 5 億 7,290 万 9 千円
- 第三小学校拡張用地の取得 2 億 1,090 万 1 千円
- 小学校英語体験・外国語活動の充実 781 万 3 千円
- スクールソーシャルワーカーの配置 231 万 9 千円
- 特別支援教育巡回相談の充実 318 万円
- 通常学級在籍肢体不自由児童・生徒への
介助員配置の拡充 232 万 9 千円
- コミュニティ・スクールの拡充 211 万 8 千円
- 平櫛田中彫刻美術館ミュージアムグッズの
作成 200 万円
- 中央公園・市民総合体育館
バリアフリー化等の整備 1 億 5,231 万 5 千円

※「平成 23 年度小平市わかりやすい予算」から抜粋



◆第 68 回国民体育大会

に係る市民総合体育館の改修

970 万円

平成 25 年度に開催される東京国体に向けて、競技会場となる市民総合体育館第 1 体育室の照明設備を改修します。

◆仲町公民館・図書館複合施設の整備

3,694 万 7 千円

仲町公民館及び仲町図書館を合築して建て替えるために、実施設計を行います。

教育委員会のうごき

※主なものを掲載しています。
※開催日等は変更になる場合があります。

月日	会議等	イベント・施設の休館等
6 月 1 日 (水)		平櫛田中彫刻美術館「夏季展示」(~8/21)
3 日 (金)	青少年委員会	
4 日 (土)		花小金井南公民館まつり(~5 日)
5 日 (日)		市民体力測定会
7 日 (火)		市民総合体育館 臨時休館
16 日 (木)	特別支援学級・学校就学説明会と就学相談	
21 日 (火)	教育委員 学校訪問(十二小、上宿小、二中)	
23 日 (木)	社会教育委員の会議	
24 日 (金)	教育委員会 定例会/表彰式	
7 月 1 日 (金)	青少年委員会	
8 日 (金)	教育委員 学校訪問(十五小、二小、六中)	
9 日 (土)		萩山・東部公園プール開始
12 日 (火)	公民館運営審議会	
14 日 (木)	図書館協議会	
20 日 (水)	小中学校 終業式	
21 日 (木)	小中学校 夏季休業日始	
22 日 (金)	教育委員会 定例会	
27 日 (水)		中学校生徒美術作品展(~8/1)

◇5 月下旬~6 月上旬
小平市立中学校 7 校*で春季運動会(陸上競技大会)が開催されます。*二中を除く

◇5 月 30 日(月)~6 月 3 日(金)
小学校学校公開週間

◇土曜子ども広場『友・遊』開催
中央公民館で、毎週土曜日に開催しています。ボランティアも募集しています。

◇問合せ◇中央公民館
電話 042 (341) 0861

◇教育委員会定例会傍聴◇

どなたでも傍聴することができます(傍聴席は 20 席・先着順)。また、会議録は市役所 1 階市政資料コーナーや小平市教育委員会のホームページからもご覧いただけます。

◇問合せ◇教育庶務課
電話 042 (346) 9568

夏休み体験 参加者募集

小平市・東村山市・柏崎市交流事業
「なぎさ体験塾事業」



- ◆と き 8 月 17 日(水)~20 日(土)
- ◆と ころ 新潟県柏崎市海洋センター「シーユース雷音」ほか
- ◆内 容 ライフセービング、海洋スポーツ体験、生物観察、ニュースポーツ体験など
- ◆費 用 1 万 5 千円
- ◆対 象 市内在住の小学 5・6 年生で、健康で事前研修を含め全日程に参加できる児童
- ◆定 員 20 人(抽選)
- ◆申込み 往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・学校名・学年・性別(部屋割のため)・電話番号を明記し、7 月 11 日(月)(必着)までに問合せ先へ(返信宛先等を必ず記入)
※7 月中旬までに応募者全員に抽選結果を通知します。

◇問合せ◇生涯学習推進課 電話 042 (346) 9834

小・中学生カヌー体験教室

- ◆と き 7 月 26 日(火)、28 日(木)、8 月 2 日(火)、4 日(木) 午後 7 時~9 時 全 4 回
- ◆と ころ 萩山公園プール
- ◆対 象 市内在住・在学の小学 4 年生以上・中学生(25 メートル以上泳げる方)
※保護者同伴
- ◆定 員 20 人(先着順)
- ◆申込み 7 月 6 日(水)から問合せ先へ
※詳しくは市報 7 月 5 日号に掲載予定
◇問合せ◇体育課(市民総合体育館内)
電話 042 (343) 1611



教育長から激励を受ける櫻井さん

出発前の 5 月 6 日、仲町図書館勤務の櫻井博之さん、小平市立小平第七小学校教員の中野幸一さんが市役所を訪れ、教育長から「小平市教育委員会の代表として、体に気を付けてしっかりと頑張ってきてください」との激励の言葉をいただきました。

TOPIC

被災地に職員を派遣

教育委員会では、東日本大震災の被災地に、事務職員と教員を 1 名ずつ派遣しました。現地では、それぞれ、教職員の管理事務、学校の教育活動全般に従事しています。

図書館見学・職場体験学習の受入れ

- 小学生の見学会では、館内の案内、図書館の利用の仕方、おはなし会などをプログラムに組み、図書館や読書に興味をもってもらいます。
- 中学生には、職場体験によって、図書館の仕事を実際に体験してもらい、仕事に対する意識を啓発します。

夏休みおすすめ本のリストの配布

- 夏休みの読書計画に役立つように、紹介リストを全校児童・生徒に配布しています。

小中学校からの推薦リスト本の別置

- 小中学校からいただいた推薦リスト本については、担当図書館にて別に置き、利用しやすいようにしています。

◆教育委員会では、第2次小平市子ども読書活動推進計画(平成22年3月策定)を推進しています◆

学級文庫への本の貸出

- 学級文庫へ本を貸し出します。学期単位で1クラス50冊以内です。中央図書館にお申し込みください。

学校図書館との連携

- 小中学校の学校図書館に図書館協力員を配置し、学校図書館の運営や児童・生徒の読書活動を支援しています。
- 学校図書館相談員が学校図書館を巡回し、総合的な相談を受けています。

小平市立図書館の学校図書館支援サービス

小平市立図書館は、学校図書館を支援するため、様々な事業を展開し、学校との連携を推進しています

◇問合せ◇中央図書館 サービス係
電話 042 (345) 1246

学校図書館ボランティアへの支援

- 次のような講座も提供できます。ご相談ください。
図書室の整備(書架整理・飾り付け等)◇読み聞かせや読書について◇小中学生へのおすすめ本

ブックトーク等への支援

- ブックトーク、読み聞かせ、ストーリーテリング、図書館利用のオリエンテーションなどを、図書館の児童担当職員、相談員が学校にて行うこともできます。

学校が進める総合的な学習及び教科の支援

- 調べ学習用に図書の貸出を行っています。

平成22年度 教育委員会表彰

～児童・生徒対象～

※順不同、敬称略、学校・学年・出場大会等は平成22年度時点

- ◆第26回若葉カップ 全国小学生バドミントン大会
田口 陽征 (小平九小5年)
(同大会)東京都予選
七森 真央 (小平九小5年)
- ◆第35回ピーナツカップ柏ジュニアテニス選手権大会 男子12才以下 シングルス 他
野田 樹力 (小平十三小6年)
- ◆第38回関東中学校卓球大会
小平二中 卓球部 戸邊 真梨奈 (2年)
- ◆第40回全国中学校バドミントン大会
小平二中 男子バドミントン部 団体
個人シングルス 小野寺 裕介 (3年)
個人ダブルス
内田 健太 (3年) 丹野 啓之 (3年)
市川 和洋 (2年) 宮崎 滉太 (2年)
- ◆第41回関東中学校バドミントン大会
小平二中 女子バドミントン部 団体
個人ダブルス
榊原 光 (2年) 小山 桃加 (2年)
- ◆第63回関東中学生テニス選手権大会
小平二中 女子テニス部 個人ダブルス
劔持 梓 (1年) 野副 ひかり (1年)
- ◆第24回全国都道府県対抗中学バレーボール大会
杉田 大樹 (小平三中3年)
- ◆第50回全国中学校水泳競技大会
小平四中 水泳部
伊藤 愛実 (2年) 高島 美桜 (1年)
- ◆第35回関東中学校剣道大会
小平五中 剣道部 津田 花於里 (2年)
- ◆第39回東京都中学校学年別相撲大会
谷口 星 (小平五中3年)
- ◆第34回東京都アンサンブルコンテスト
小平六中 吹奏楽部
- ◆第10回全国中学校総合文化祭
小平六中 箏曲部
- ◆第50回東京都吹奏楽コンクール B組
上水中学校 吹奏楽部
- ◆第92回全国学校書初中央展
林 美彩子 (小平一中2年)
- ◆「東京都教育の日」標語・ポスター
標語・中学生の部
須田 理悠平 (1年) 鶴飼 晃平 (2年)
(小平三中)
- ◆第30回全国中学生人権作文コンテスト 中央大会
林 里咲 (小平六中3年)
- ◆多年にわたり共同募金運動に尽力
小平第三中学校

- ◆「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生作文絵画コンテスト 絵画の部・小学生部門
菅原 海希也 (小平一小5年)
- ◆ごみの散乱防止と3Rを進めるためのポスター・標語コンテスト 小学校高学年の部 標語部門
宮根 千明 (小平一小4年)
- ◆第14回毎日俳句大賞 こどもの部
白倉 綾乃 (小平三小3年)
- ◆NHK全国俳句大会 ジュニアの部
松田 美咲 (2年) 秋場 穂高 (4年)
安藤 みこと (4年) 高木 秀徳 (4年)
松村 亜美 (4年) 河内 美南 (5年)
(小平三小)
- ◆歯の作文
池戸 夏実 (小平三小6年)
- ◆第13回五色百人一首東京都大会 橙色の部
小松 みのり (小平六小6年)
- ◆第37回東京都小・中学校新聞コンクール
小学校・学習新聞の部
小平第六小学校 第6学年
- ◆未成年者喫煙防止ポスターコンクール
小学生の部
橋本 萌乃 (小平七小6年)
- ◆第41回世界児童画展
小平第九小学校
池尻 優斗 (3年) 白石 雅来 (3年)
町田 慧 (3年) 三井 駿佑 (3年)
細谷 譲 (4年) 貝塚 亜央惟 (4年)
鈴木 重寛 (5年) 色摩 葵衣 (5年)
田村 祐太郎 (5年)
- ◆第7回全国小学生学年別柔道大会
小学6年生男子50kg級 他
稲垣 由生 (小平四小6年)
- ◆第53回小学生・中学生全国空手道選手権大会
団体戦 小学生高学年男子組手の部
佐野 直輝 (小平六小6年)
- ◆World Hip Hop Dance Championship 2010
ジュニアの部
酒井 ほのか (小平七小5年)
堤 恒陽 (5年) 溝口 綾夏 (5年)
(小平十一小)
久保田 莉加 (小平五中1年)
堤 映月 (1年) 石山 日向子 (1年)
中村 美里 (1年) (花小金井南中)
- ◆第7回全国小学生学年別柔道大会
東京都予選 小学5年生女子40kg級
平野 由子 (小平七小5年)

頑張るみんなを応援します!! 教育委員会表彰の対象を拡大

教育委員会では、小平市教育委員会表彰等に関する規程、小平市教育委員会表彰等に関する要綱に基づき、市の教育及び文化の振興発展に貢献のあった個人・団体の表彰を、年2回(6月は大人対象、3月は児童・生徒対象)行っています。



児童・生徒を対象とする表彰はこれまで、学校の授業や部活動等を通じて優秀な成績を修めた場合に限っていましたが、児童・生徒の意欲や意識の一層の高揚を図ることを目的に、個人または民間の団体等に所属しての活動も対象とすることにしました。

「こども110番のいえ」 ご存知ですか?

教育委員会では、子供たちが安心して毎日を過ごせるよう、社会全体で子供たちを守っていくために、警察署、青少年対策地区委員会、PTA、事業所等の協力を得て、「こども110番のいえ」を開設しています。

▽開設場所 一般家庭やお店などに協力していただいています。市内に千7百カ所以上あります。

▽揭示場所 一般家庭やお店の入口付近の目立つ場所に「こども110番のいえ」のプレートが貼ってあります。

▽どんなときに利用するの
知らない人にしつこく話しかけられて不安を感じたとき◇知らない人に追いかけられたとき◇知らない自動車や自転車がついてきたとき◇痴漢や変質者に出会ったとき◇そのほか、身に危険を感じたとき

▽どんな対応をしてくれるの 避難

してきた子供の安全が確認されるまで保護します◇けがなどがないか確認し、場合によっては119番通報、119番通報します◇保護者に連絡します ※協力者はボランティアです。不在の場合もあります。

▽協力のお願
PTAが、協力者の拡大に取り組んでいます。依頼があったときは、ぜひご協力をお願いします。

▽保護者の皆様へ
新年度を迎えたこの機会に、ぜひ、お子さんと一緒に通学路や遊び場を歩き、「こども110番のいえ」がどこにあるのかを確認するとともに、危険を感じたら、「こども110番のいえ」に助けを求めよう、説明してください。



◇問合せ◇
生涯学習推進課
電話 042 (346) 9834